



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月2日

上場会社名 三井松島産業株式会社 上場取引所 東・福
 コード番号 1518 URL <http://www.mitsui-matsushima.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 串間 新一郎
 問合せ先責任者(役職名) 常務執行役員 経理部長 (氏名) 高田 義雄 (TEL) 092 (771) 2171
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 (2013年3月期第2四半期決算説明資料)
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	46,009	△4.2	2,469	△14.1	2,707	△5.8	1,487	△56.0
24年3月期第2四半期	48,017	5.7	2,874	139.8	2,874	155.0	3,383	113.4

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 1,926百万円(△26.2%) 24年3月期第2四半期 2,608百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	10.73	—
24年3月期第2四半期	24.40	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	50,361	28,225	56.0
24年3月期	46,178	26,853	58.2

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 28,224百万円 24年3月期 26,853百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	4.00	4.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 25年3月期期末配当金(予想)の内訳 普通配当 4円00銭
 記念配当 1円00銭

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	86,000	△12.3	3,000	△52.3	3,000	△54.4	2,000	△59.0	14.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却の方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。
 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に該当する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	138,677,572株	24年3月期	138,677,572株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	27,781株	24年3月期	27,568株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	138,649,893株	24年3月期2Q	138,650,224株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

(単位：百万円)

		前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減額
売上高	①燃料（石炭販売）	40,931	37,800	△3,130
	②燃料（石炭生産）	9,118	8,577	△541
	③施設運営受託	—	1,746	1,746
	④建機材	1,693	1,452	△240
	⑤不動産	256	296	40
	⑥リサイクル・合金鉄	334	186	△148
	⑦その他	1,401	1,146	△254
	調整額	△5,716	△5,196	520
合計		48,017	46,009	△2,008
営業利益	①燃料（石炭販売）	64	18	△45
	②燃料（石炭生産）	3,162	2,585	△576
	③施設運営受託	—	125	125
	④建機材	△91	△40	51
	⑤不動産	20	8	△11
	⑥リサイクル・合金鉄	△259	△173	85
	⑦その他	△33	△55	△21
	調整額	12	0	△12
合計		2,874	2,469	△405
営業外収益		118	328	209
営業外費用		119	90	△29
経常利益		2,874	2,707	△167
特別利益		2,375	144	△2,230
特別損失		214	445	231
税金等調整前四半期純利益		5,035	2,406	△2,628
法人税等合計		1,652	918	△733
少数株主損益調整前四半期純利益		3,383	1,487	△1,895
少数株主損失（△）		—	△0	△0
四半期純利益		3,383	1,487	△1,895

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、中核事業である燃料事業を中心に各事業部門が懸命に営業努力を行ってまいりましたが、世界の石炭需要の減退により石炭価格が下落したことなどから、売上高は46,009百万円と前年同期比2,008百万円（4.2%）の減収となりました。営業利益はリデル炭鉱の操業コストが増加したことなどにより、2,469百万円と前年同期比405百万円（14.1%）の減益となり、経常利益も2,707百万円と前年同期比167百万円（5.8%）の減益となりました。また、四半期純利益は前年同期にありましたような投資有価証券売却益などの多額の特別利益がなかったことから、1,487百万円と前年同期比1,895百万円（56.0%）の減益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①燃料（石炭販売）事業

売上高は、販売数量は増加したものの石炭価格の下落により37,800百万円と前年同期比3,130百万円（7.6%）の減収となりました。営業利益は、屯当たりの平均販売手数料が減少したことから、18百万円と前年同期比45百万円（71.3%）の減益となりました。

②燃料（石炭生産）事業

売上高は、リデル炭鉱における販売数量の減少及び決算為替レート（円／豪ドル）が前年同期と比べて円高となったことにより、8,577百万円と前年同期比541百万円（5.9%）の減収となりました。営業利益は、リデル炭鉱の重機及び選炭工場のメンテナンスの実施等により操業コストが増加したことなどから、2,585百万円と前年同期比576百万円（18.2%）の減益となりました。

③施設運営受託事業

本事業は、(株)エムアンドエムサービスを当第2四半期連結会計期間において子会社化したことに伴い、新たに加わったものであり、日本各地にて宿泊施設の運営及び民間企業・地方自治体等が所有す

る保養所・研修所・その他施設等の運営受託事業を行っております。

当第2四半期連結累計期間における売上高は1,746百万円となり、営業利益は125百万円となりました。なお、当第2四半期連結会計期間において連結の範囲に含めているため、前第2四半期連結累計期間との比較情報の記載は行っておりません。

④建機材事業

売上高は、生コンの売上高が減少した影響などにより、1,452百万円と前年同期比240百万円(14.2%)の減収となり、40百万円の営業損失(前年同期は91百万円の営業損失)となりました。

⑤不動産事業

売上高は、所有賃貸物件の空室率の低減に努めたことにより、296百万円と前年同期比40百万円(15.8%)の増収となりましたが、営業利益は8百万円と前年同期比11百万円(59.2%)の減益となりました。

⑥リサイクル・合金鉄事業

本事業は、ASR(廃自動車シュレッダーダスト)再資源化リサイクル事業及び合金鉄製造事業を中心とした事業展開を進めてまいりましたが、設備トラブル等による合金鉄製造の低迷及び円高の長期化・ニッケル市況価格の下落により、収支改善の見通しが立たないことから合金鉄製造事業の休止及び人員合理化を実施いたしました。

その結果、売上高は186百万円と前年同期比148百万円(44.3%)の減収となり、173百万円の営業損失(前年同期は259百万円の営業損失)となりました。

⑦その他(海外派遣研修事業、スーパーマーケット事業、港湾事業及び太陽光発電事業)

売上高は、1,146百万円と前年同期比254百万円(18.1%)の減収となり、55百万円の営業損失(前年同期は33百万円の営業損失)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(単位：百万円)

		前連結会計年度	当第2四半期 連結累計期間	増減額
資産	流動資産	17,817	18,574	757
	(内、現金及び預金)	(11,387)	(11,235)	(△151)
	固定資産	28,355	31,785	3,429
	繰延資産	5	1	△4
	合計	46,178	50,361	4,183
負債	流動負債	8,384	9,951	1,567
	固定負債	10,940	12,184	1,243
	合計	19,325	22,136	2,810
	(内、有利子負債(社債含む))	(10,583)	(13,384)	(2,801)
	純資産合計	26,853	28,225	1,372
	負債・純資産合計	46,178	50,361	4,183

①資産

資産合計は50,361百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,183百万円(9.1%)の増加となりました。主な要因は、当第2四半期連結会計期間より(株)エムアンドエムサービス(施設運営受託事業)を連結の範囲に含めたことなどによる有形固定資産の増加2,302百万円(9.3%)及びのれんの計上による無形固定資産の増加1,281百万円(83.7%)によるものであります。

②負債

負債合計は22,136百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,810百万円(14.5%)の増加となりました。主な要因は、当社における短期借入金の増加などによる流動負債の増加1,567百万円(18.7%)や、(株)エムアンドエムサービス(施設運営受託事業)における社債及び長期借入金などによる固定負債の増加1,243百万円(11.4%)によるものであります。

③純資産

純資産合計は28,225百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,372百万円(5.1%)の増加となりました。主な要因は、当四半期純利益の計上などによる株主資本の増加933百万円及び為替換算調整勘定の増加によるその他の包括利益累計額の増加438百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期業績予想につきましては、第3四半期連結会計期間以降の石炭需要や為替動向など、現段階で先行き不透明な要素が多いことから、平成24年5月2日公表の予想数値を据え置いております。今後、業績に重要な変動が見込まれる場合には、別途公表いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は、軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,387	11,235
受取手形及び売掛金	4,332	4,997
有価証券	14	15
商品及び製品	566	520
仕掛品	86	215
原材料及び貯蔵品	110	78
その他	1,318	1,511
流動資産合計	17,817	18,574
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	9,086	9,106
土地	13,229	13,413
その他(純額)	2,443	4,542
有形固定資産合計	24,759	27,062
無形固定資産		
のれん	—	1,301
その他	1,529	1,509
無形固定資産合計	1,529	2,810
投資その他の資産		
投資有価証券	1,882	1,653
その他	427	484
貸倒引当金	△243	△225
投資その他の資産合計	2,066	1,912
固定資産合計	28,355	31,785
繰延資産	5	1
資産合計	46,178	50,361
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,710	1,921
短期借入金	3,055	4,930
未払法人税等	1,616	636
賞与引当金	39	127
その他	1,963	2,336
流動負債合計	8,384	9,951
固定負債		
社債	50	294
長期借入金	7,218	7,984
退職給付引当金	346	299
資産除去債務	591	625
その他	2,734	2,979
固定負債合計	10,940	12,184
負債合計	19,325	22,136

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,571	8,571
資本剰余金	6,219	6,219
利益剰余金	13,430	14,363
自己株式	△4	△4
株主資本合計	28,217	29,150
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18	△30
繰延ヘッジ損益	12	59
土地再評価差額金	92	90
為替換算調整勘定	△1,488	△1,045
その他の包括利益累計額合計	△1,364	△925
少数株主持分	—	0
純資産合計	26,853	28,225
負債純資産合計	46,178	50,361

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	48,017	46,009
売上原価	43,747	41,937
売上総利益	4,270	4,072
販売費及び一般管理費		
人件費	677	743
福利厚生費	114	123
減価償却費	50	65
業務委託費	89	83
その他	463	586
販売費及び一般管理費合計	1,395	1,603
営業利益	2,874	2,469
営業外収益		
受取利息	65	155
受取配当金	15	17
為替差益	1	98
その他	36	57
営業外収益合計	118	328
営業外費用		
支払利息	92	70
その他	27	19
営業外費用合計	119	90
経常利益	2,874	2,707
特別利益		
固定資産売却益	3	—
投資有価証券売却益	2,177	10
退職給付制度改定益	37	—
補助金収入	157	134
特別利益合計	2,375	144
特別損失		
投資有価証券評価損	72	174
減損損失	103	—
固定資産圧縮損	—	124
特別退職金	14	24
補償損失	22	—
事業休止関連損失	—	122
その他	1	—
特別損失合計	214	445
税金等調整前四半期純利益	5,035	2,406
法人税、住民税及び事業税	1,499	845
法人税等調整額	152	73
法人税等合計	1,652	918
少数株主損益調整前四半期純利益	3,383	1,487
少数株主損失(△)	—	△0
四半期純利益	3,383	1,487

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,383	1,487
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,708	△49
繰延ヘッジ損益	196	46
土地再評価差額金	△1	△1
為替換算調整勘定	739	442
その他の包括利益合計	△774	438
四半期包括利益	2,608	1,926
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,608	1,926
少数株主に係る四半期包括利益	—	△0

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

該当事項はありません。